

患者さんパンフレット

四国がんセンター
形成外科
リンパ浮腫外来





集中排液治療を
受けられる方へ

_____さま

主治医

受持ち看護師

2019年7月2日 作成

2025年5月7日 改訂

私たち医療スタッフは

- I、治療に対する不安を軽減し、最良の状態で
治療が受けられるようにお手伝いします

- II、治療による苦痛を軽減し、合併症を起こさず
セルフケアを身につけていただき、安心して
退院を迎えられるようにお手伝いします



入院までに準備していただきたいこと

- 他の病院で処方され服用している薬がある方は、入院時に必ずお持ちください（原則、入院中は他の病院の受診ができないため、余裕をもってお持ちください）
- **お薬手帳をお持ちの方は、入院時に必ずお持ちください**
- サプリメントを飲んでいる方は必ずお申し出ください

<以下のものは病院で貸し出し、購入もできます>

- 衣類（パジャマタイプ／ゆかたタイプ）
- バスタオル
- タオル
- ティッシュペーパー 1箱

「CSセットのご案内」冊子を参考にしてください

<ご自宅からお持ちください>

- 保湿クリームまたはローション
- 包帯を巻いても活動ができる衣服
- 包帯（バンテージ）現在使用している弾性着衣
*入院時にくろ～ば～で購入（または持参）してください
- 現在使用している弾性着衣（スリーブ・グローブ等）

「入院される方へ」のパンフレットを参考にしてください



医療品ショップ くろ～ば～

場所 2階 中央処置室前
営業時間 8:30～17:00
定休日 土・日・祝日・年末年始
電話 (089) 999-1129



ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、よりよい状態で退院を迎えられるように**患者さんご自身の目標**と**医療スタッフの目標**をあげています

入院は約2週間の予定です

症状の回復には個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります、その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活を不安なく送れるように支援させていただきます

リンパ浮腫の治療は「スキンケア」「用手的リンパドレナージ」「圧迫療法」「圧迫下での運動療法」が基本となります

この4つの方法と患肢の挙上、日常生活の注意を組み合わせ「複合的理学療法を中心とする保存的治療」で治療とケアを行います



入院日 月 日

今日の目標

- 入院生活、治療について医療スタッフの説明が理解できる
- わからないことは質問することができる

<時間>

<予定>

11:00

入院

12:00

昼食

シャワー浴
弾性包帯装着

【入院後に以下のことを予定しています】

- 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
- 検温、血圧測定、身体測定、患肢測定
- 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り
- 禁煙の確認

- 医師より治療の説明があります
- 説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをして看護師にお渡しください
- わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください

活動に制限はありません
ベッドで休むときは、浮腫のある腕や脚をなるべく高くして休みましょう

<お薬>

- 他の病院で処方された薬は、一度お預かりします
医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします

18:00

夕食

<食事>

- 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください
- 基礎疾患（糖尿病・高血圧等）がある方は、治療食になる場合があります

21:30

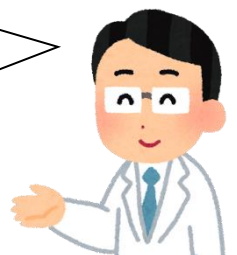
消灯

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 入院生活や治療に対する不安がないように支援します
- 安心して入院生活を送れるように支援します
- 治療の準備をすすめられるように支援します



今日の目標

- ・セラピストと一緒に弾性包帯を正しく装着できる
- ・皮膚に赤みや熱感がない（感染の症状がない）

<時間>

<予定>

6:00

起床

7:30

朝食

9:00

回診

リハビリ室でセラピストが弾性包帯を装着し、運動をおこないます

10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

シャワー浴の時間については、セラピスト・看護師と調整して決めましょう（予約しましょう）

シャワー浴

病室でセラピストと一緒に弾性包帯を装着し、方法を習得していきましょう



18:00

夕食

弾性包帯を巻いているところが痛いときは、看護師にお知らせください

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- ・合併症の早期発見に努めます
- ・弾性包帯の圧迫がセラピストと一緒にできるような支援します



月 日 ~ 月 日

日付	メモ (皮膚の状態や体調など気づいたことを自由にお書きください)
/	
/	
/	
/	
/	
/	
/	

夜間、気分が悪い、腕や脚が痛い、きつい、しんどいなどの症状があれば**一番上の包帯を1本外**してください
それでも症状が治まらず、包帯を巻いていることが苦痛、眠れないなどの症状があれば、**全て外**してください

今日の目標

- ひとりで弾性包帯を正しく装着できる
- 皮膚に赤みや熱感がない（感染の症状がない）
- 退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

★退院前日 退院後の日常生活について説明します

6:00

起床

7:30

朝食

活動に制限はありません
ベッドで休むときは、浮腫のある腕や脚をなるべく高くして休みましょう

9:00

回診

リハビリ室でセラピストが弾性包帯を装着し、運動をおこないます

10:00

検温、血圧測定

12:00

昼食

シャワー浴の時間については、セラピスト・看護師と調整して決めましょう（予約しましょう）

シャワー浴
自分でリンパドレナージュを行います
病室でセラピストと一緒に弾性包帯を装着し、方法を習得していきましょう



18:00

夕食

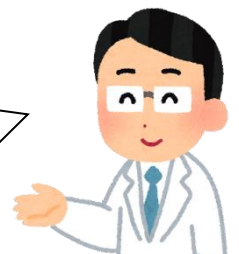
弾性包帯を巻いているところが痛いときは、看護師にお知らせください

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- 合併症の早期発見に努めます
- 弾性包帯の圧迫がセラピストと一緒に行えるように支援します
- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



月 日 ~ 月 日

日付	メモ (皮膚の状態や体調など気づいたことを自由にお書きください)
/	
/	
/	
/	
/	
/	
/	

夜間、気分が悪い、腕や脚が痛い、きつい、しんどいなどの症状があれば**一番上**の包帯を**1本**外してください
それでも症状が治まらず、包帯を巻いていることが苦痛、眠れないなどの症状があれば、**全て**外してください

退院日 月 日

今日の目標

- 退院後の日常生活について理解できる
- 退院できる

<時間>

<予定>

6:00

起床
検温、血圧測定

7:30

朝食

次回外来予約票をお渡しします

お預かりしている薬、退院の薬がある場合はお渡しします

10:00

退院

退院前に忘れ物がないようご確認ください

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けしますので、
2階でお支払ください

次回リンパ浮腫外来予約は

月 日 () 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないように支援します



退院後の日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう
原則的には食事の内容に制限はありません
標準体重を心がけましょう



●活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう
活動について迷うようなことがあれば、医療スタッフにご相談ください

●入浴

体を清潔に保つことが大切です
入浴は、特に制限はありません
今までどおりでかまいません
浮腫のある部位は、優しく泡立てて石鹸でお洗ってください
「がん治療とリンパ浮腫」冊子参照



●その他

スキンケアについては「がん治療とリンパ浮腫」の冊子をお読みください
リンパ浮腫外来での定期的な診察を継続します

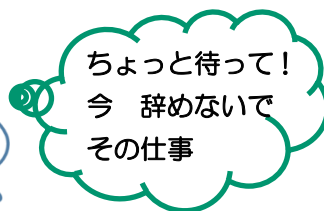


●仕事

これから先、安心して働き続けるためには
体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください



ちりょうさ
厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

退院後も今までどおり浮腫のケアを継続しましょう



ほうかしきえん

● **蜂窩織炎の症状**

- むくんでいる腕全体が赤く熱感を持ち、虫さされのような赤い斑点がみられる
- 悪寒を伴うような体温38.0度以上の高熱

このような症状がみられるときは、
弾性包帯・弾性着衣・マッサージは中止してください

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

翌日以降の外来受診日や検査予約日の変更
【平日】 13:00~17:00
四国がんセンター 予約センター
(直通番号) 089-999-1112



集中排液治療を受けられる方へ